

前後2カメラ対応 ミラー型 ドライブレコーダー

型番 CARTM-2C1080P

特 徴

- ◎9.6 インチの大画面
- ◎タッチパネル式
- ◎フルハイビジョン録画(フロントカメラ)
- ◎前後2カメラ同時録画
- ◎12/24V 車対応
- ◎バックカメラケーブルは 15m まで延長可能(オプション)

目次

安全上のご注意	2
各部の名称	2
準備	3
1. ドライブレコーダー本体を充電する	3
2. microSD カード(別売)の準備	3
3. 電源を入れて試し撮りをする	3
ドライブレコーダーの取り付け	3
1. 本体(フロントカメラ)を取り付ける	3
2. バックカメラを取り付ける	3
3. 配線を接続する	4
4. 電源の接続	4
5. カメラの撮影方向を調節する	4
6. 設定	4
電源操作	4
操作方法	5
設定を変更する	5
パソコンで再生	6
よくあるご質問	6
仕様 ※仕様は予告なく変更される場合があります。	6
サポート	6

安全上のご注意

ご使用前に、「安全上のご注意」を必ずお読みの上、正しくご使用ください。

●表示の説明

△ 警告	取扱を誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
△ 注意	取扱を誤った場合、人が損害を負う、または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

●絵記号の説明

⊘	禁止の行為を示します。	❗	実行しなくてはならない内容を示します。
---	-------------	---	---------------------

警告

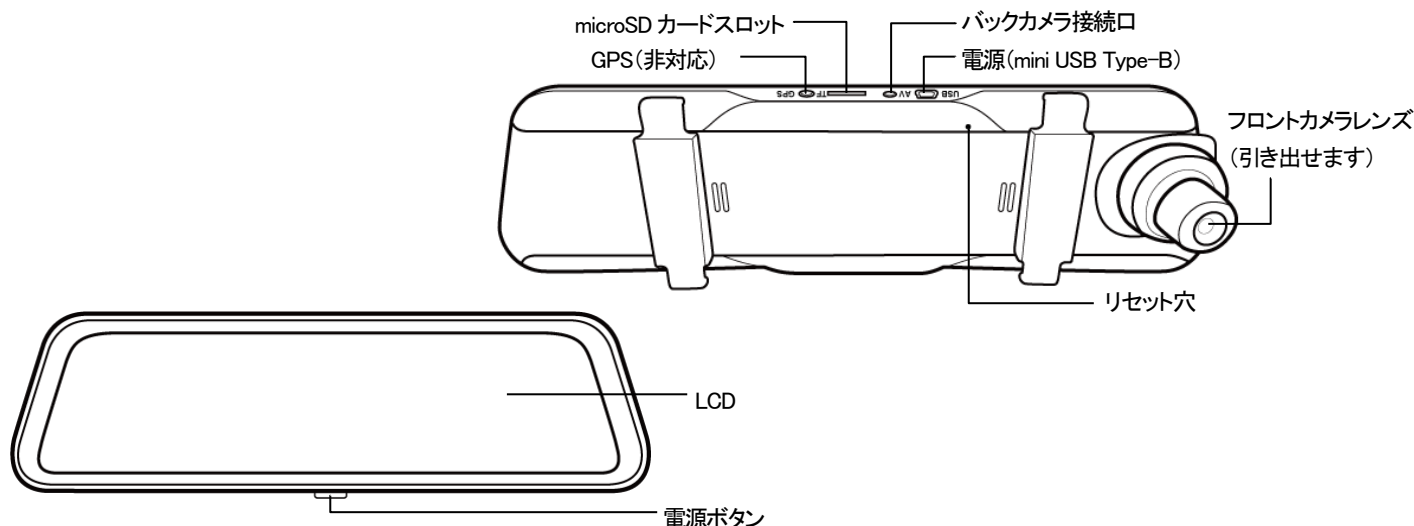
- ❗ 異常現象(煙、異音、異臭など)が発生した場合は、すぐに電源を抜いて製品サポート又は販売元までご連絡ください。
- ❗ 本機の取り付け及び配線コードがエアバックの動作妨げにならないようにしてください。エアバックが動作した際、ケガをする恐れがあります。
- ⊘ お客様による修理は火災や感電、故障の原因となりますので、絶対におやめください。
- ⊘ 異物、油滴、液体を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- ⊘ サンシェードをご使用の場合は、本機をフロントガラスとサンシェードの間に挟み込まないでください。高温になり故障や火災の原因となる恐れがあります。
- ⊘ 運転手は走行中に操作や画面を注視しないでください。

注意

- ❗ 電源コネクタや端子の汚れは綺麗にふき取って接続してください。また、端子は確実に差し込んでください。不十分な接続は動作不良、感電、火災の原因となることがあります。
- ⊘ 機器を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- ⊘ 不安定な場所に設置しないでください。落下してけがや故障の原因となることがあります。
- ⊘ 濡れた手で操作をしないでください。感電の恐れがあります。
- ❗ 事前に試し撮りをして画像を確認してください。
- ❗ 次のような場所では使用及び保管しないでください。火災、故障の原因となります。
(油煙や湯気が直接当たる場所。熱器具、加湿器の近く。可燃性ガスのある環境。炎天下、高温な環境。)

- ・ 撮影データに関しては一切の責任を負いかねます。他者の著作権、肖像権等を侵害しない範囲でご使用ください。
- ・ 急激な明るさの変化は録画品質が一時的に落ちます。
- ・ 他の電子機器と電波干渉する場合は、設置場所を変えてみてください。
- ・ 機器の動作が異常な場合は、リセット操作を行ってください。
- ・ この機器の保証は国内に限り有効です。
- ・ 本機器は防塵、防水仕様ではありません。

各部の名称



準備

1. ドライブレコーダー本体を充電する

初めて使用するとき、充電が足りないと動作不良を起こす場合があります。

付属のカーシガー電源アダプターをシガーソケットに差し込み、mini USB プラグを本体の電源ジャックに接続します。
本体の電源をオフにして約 1 時間程度充電してください。

2. microSD カード(別売)の準備

対応 microSD カード

記録メモリ	容量	スピードクラス
microSDHC microSDXC	512GB まで	V10 以上

重要

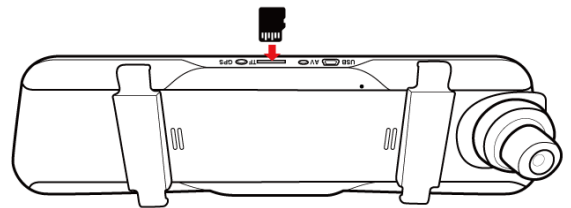
microSD カードには、本機で記録したデータ以外入れないでください。
microSD カードは消耗品です。
3ヶ月に一回程度の初期化(フォーマット)、年に1回以上の交換を推奨します。

1) microSD カードの挿入／取り出し

必ず本体の電源がオフの状態で行ってください。

microSD カード挿入口に、「カチッ」と音がするまで押し込みます。

※microSD カードの金属端子面がレンズ側を向くように挿入します。



取り出すときは、カードを押し込み、飛び出したカードを引き抜いてください。

2) microSD カードの初期化(フォーマット)

① シガーソケットにカーシガー電源アダプターをさし、本体の電源ジャックに接続して電源を入れます。

※電源オンと同時に録画が開始された場合は、録画[●]をタップして録画を停止してください。

② 録画停止の状態の設定[⚙]をタップし、設定を開きます。

③ 下ボタンで[SD カードを初期化]を選択し、フォーマットを実行してください。

※フォーマットすると、保護されたファイルもすべて削除されます。

3. 電源を入れて試し撮りをする

ドライブレコーダーを設置する前に、録画が正常に行われるか試し撮りを行ってください。

有効な microSD カードが挿入されていると、電源 ON と同時に自動で録画が開始されます。

ドライブレコーダーの取り付け

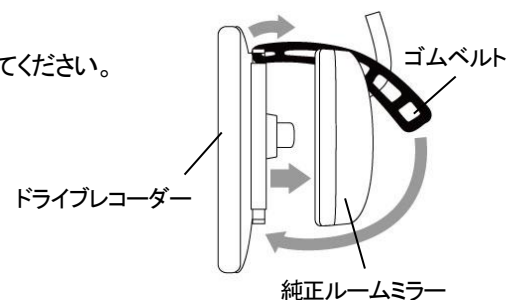
※最初にバックカメラを機器に接続して正常かどうか(表示、録画、操作方法)を確認ください。

※レンズ、LCD表面には保護シートが貼ってあるので、剥がしてご使用ください。

1. 本体(フロントカメラ)を取り付ける

付属のゴムベルトで純正ルームミラーに巻きつけて固定してください。

純正ルームミラーのサイズに合わせて、ゴムベルトの引っ掛ける位置、レンズ位置を調節してください。



2. バックカメラを取り付ける

付属のビス又は両面テープで車体または室内後方に取り付けてください。

撮影の向きを確認してカメラを設置ください。映らない場合は設定を確認ください。

〈両面テープで設置〉



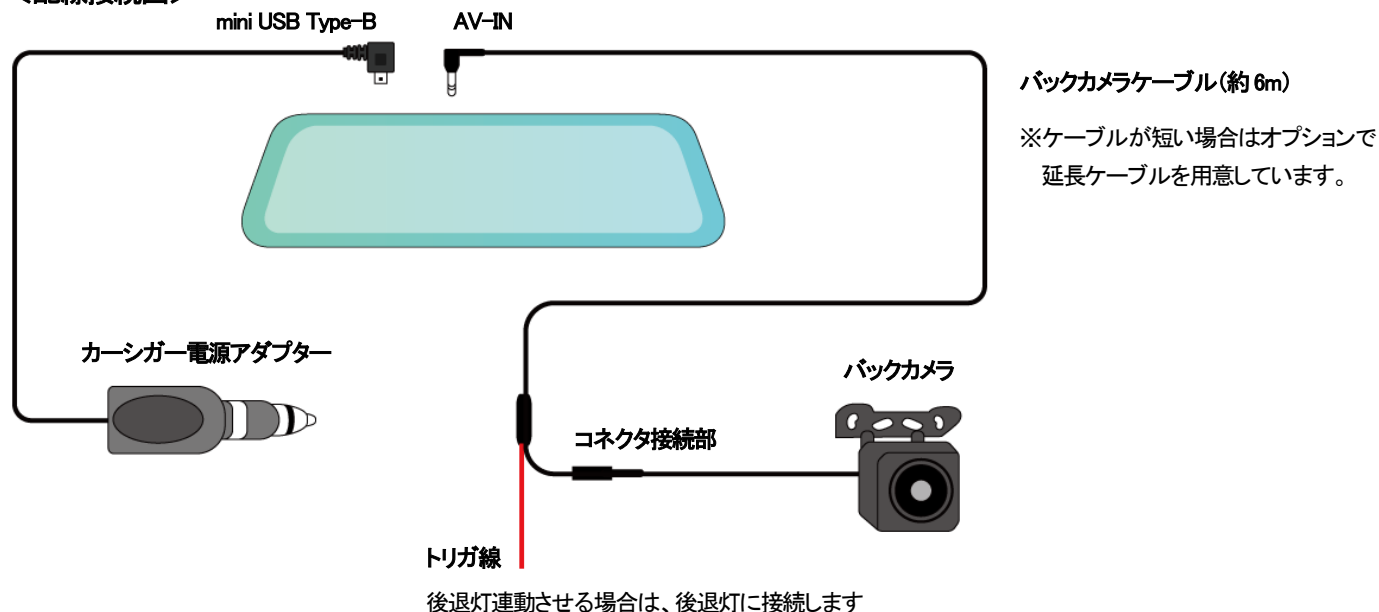
〈ビスで設置〉



3. 配線を接続する

- ・配線接続図を参照して車に取り付けてください。
- ・バックカメラはバックカメラケーブルのコネクタ(4ピン端子)に差し込んでください。
(配線経路は車種により異なりますので、ご不明の場合はカーディーラー等へお問い合わせください。)

<配線接続図>



後退灯(バックギア)に連動して、バックカメラの映像を表示させる場合

バックカメラケーブルのトリガ線を後退灯信号に接続することで、後退時に自動でバックカメラの映像に切り替わります。

※表示される角度が下向きになり、ガイドラインが表示されます。

4. 電源の接続

付属のカーシガー電源アダプターを車のシガーソケットにさし、使用中は常時電源を供給してください。

(※1) 常用的に車を使用されている場合は充電不足にはなりません。

(※2) 車種によってカーシガーから電源を常時供給している場合は、降車時に電源ケーブルを抜いてください。

また、カーシガーがない場合は、バッテリー直結ケーブル(別売)をご使用ください。

5. カメラの撮影方向を調節する

設置したカメラの撮影方向を LCD モニターで確認しながら調節してください。

6. 設定

必要な設定項目の確認を行ってください。

※撮影時刻がわかるようにするために、ご使用の前に日時設定を行ってください。

電源操作

電源接続による自動電源 ON/OFF

電源の ON/OFF に連動して本体の電源も自動で ON/OFF します。

エンジン連動機能

カーシガー電源アダプターに接続することで、エンジンの ON/OFF 連動して電源の ON/OFF ができます。

本体の電源ボタンによるオン/オフ

本体の電源ボタンを長押しすると、本体の電源を ON/OFF できます。

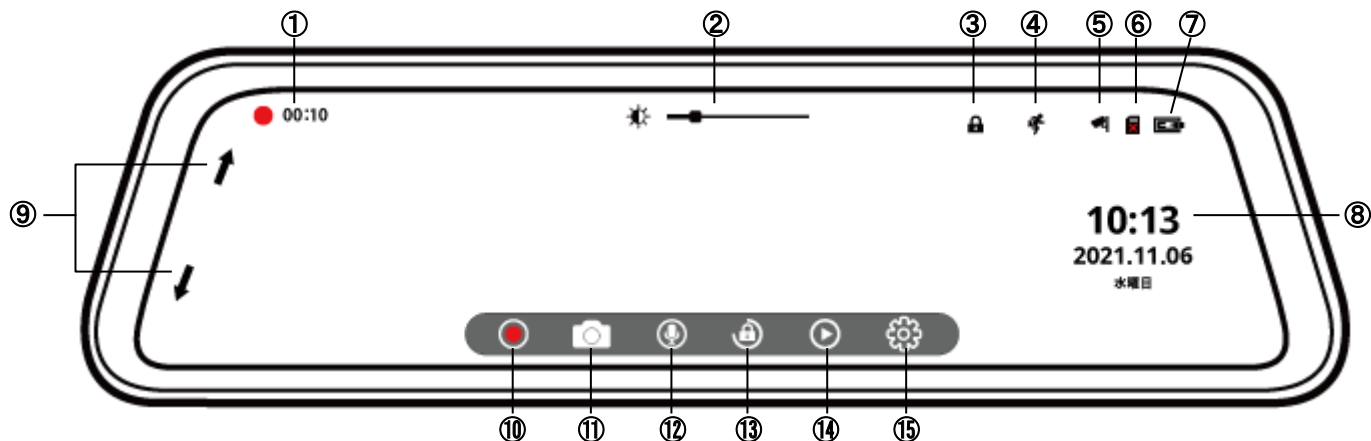
操作方法

電源ボタンを短押しすると、スクリーン表示の ON/OFF ができます。オフ時はバックミラーとなります。

電源ボタンを長押しすると、電源の ON/OFF ができます。(録画中に電源 OFF にすると、録画中のファイルを保存後に電源が切れます。)

＜画面操作＞

- ミラー面が画面となりタッチパネル操作で動作します。
- 画面をタップすると、カメラ表示が切り替わります。(バックカメラ接続時)
- スクリーン OFF で画面タップをするとスクリーン ON になり、さらにタップするとメニューを表示します。
- 再生および設定は録画を停止してください。
- 手動で録画を停止した場合、操作がなければ再び録画が開始されます。



①	録画経過時間	②	画面の明るさ調節	③	ファイルをロックしている場合に表示
④	動体検知をオンにしている場合に表示	⑤	監視モードをオンにしている場合に表示	⑥	microSD カード未挿入時に表示
⑦	電池残量	⑧	日時表示	⑨	レンズの向き調節
⑩	録画 STOP/START	⑪	静止画撮影	⑫	音声録音の ON/OFF
⑬	録画中ファイルのロック ON/OFF	⑭	録画データの再生	⑮	設定項目の表示

設定を変更する

録画停止中に設定をタップすると、設定項目が表示されます。

項目	設定値	説明
解像度	1080P/720P	録画の解像度を設定します。
サイクル録画	オフ/1分/3分/5分	録画ファイルを設定した長さで分割します。
露出調整	-3/-2/-1/0/+1/+2/+3	露出を補正します。
スクリーンセーバー	オフ/1分/3分/5分	何も操作しない状態で設定した時間が経過すると自動でスクリーンオフします。
SD カード初期化	microSD カードをフォーマットします。	
日時設定	日時を設定します。	
動体検知	オフ/オン	オンにすると撮影範囲内で動体を検知すると自動で録画を開始します。
監視モード	オフ/ 1fp/s / 5fp/s / 10fp/s	タイムラプスモードによって駐車監視を行います。 ※走行時はオフに戻してください。
ボタン音	オフ/オン	操作するときのボタン音の OFF/ON ができます。
言語の設定	使用言語の設定ができます。	
起動表示モード	フロントカメラ/後部カメラ/分割画面表示	起動時の表示を設定します。
工場出荷状態に戻す	すべての設定をクリアにし、工場出荷状態に戻します。	
バージョン番号	ファームウェアのバージョンです。	

パソコンで再生

本機の電源を OFF にし、microSDカードを取り出します。

記録されているファイルをPCで動画プレーヤを使用して再生ください。

ファイルはカメラ、録画別別に異なるフォルダへ保存されます。

よくあるご質問

- ・録画出来ない。画面表示しない。・・充電操作、リセットを行ってください。
- ・録画ができなくなった・・ファイルロックされたファイルを削除ください。マイクロSDカードを再度フォーマット下さい。

仕様 ※仕様は予告なく変更される場合があります。

LCD	9.6 インチ	ビデオ録画	【フロントカメラ】1920×1080、MOV 形式
バックカメラケーブル	約 6m		【バックカメラ】1280×720、MOV 形式
静止画(フロントカメラ)	最大 1280×720、JPG 形式	バッテリー容量	450mAh
撮影画角(対角)	【フロントカメラ】約 135° 【バックカメラ】約 130°	電源	12-24V
メモリーカード	microSD カード(最大 512GB、V10 以上)	材質	本体・ABS、レンズ・強化ガラス
本体サイズ	【フロントカメラ】約 260×73×40mm 【バックカメラ】約 22×22×32mm(ケーブル・スタンド除く)	質量	【フロントカメラ】約 310g 【バックカメラ】約 30g(スタンドケーブル含む)

【同梱品】 本体、バックカメラ、バックカメラケーブル、取付バンドx2 本、カーシガー電源ケーブル ※microSD カードは付属していません。

【オプション】 バックカメラ延長ケーブル

サポート

お問い合わせはこちら

お客様サポートサイト

<https://www.broadwatch.jp/support/>



製品保証書

型番: CARTM-2C1080P

保証期間: お買い上げ日より 1 年間

お買い上げ日

保証期間内に正常な使用で故障が発生した場合、保証規定に基づき、製品の保証を行います。

販売店名

※保証規定はブロードウォッチのホームページをご確認ください。ご購入日が記載された書類(レシート、領収書、納品書、保証書、メール等)のいずれかを必ず保管してください。

※お買い上げ時のレシートも一緒に保管してください。製品保証を受ける際に必要になります。



株式会社ブロードウォッチ

堺センター 〒590-0961 大阪府堺市堺区寺地町 3 丁 1-7

<https://www.broadwatch.jp/>

050-3786-0010

MADE IN CHINA

2024.12